

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	・ホームに入所しても、今まで暮らし続けた地域での生活が継続できるよう支援をしてはいるが関係継続困難となると、アプローチの手法を変えた支援が行えなかったり、家族との情報交換が不足だったり、地域とのつながりが、希薄になる恐れがある。	・職員目線での行きたい所(であろう~)に行くのではなく、御利用者の行きたい所はどこなのか、会いたい人は誰なのか、今日は、今はどう過ごしたいのか、というような個々のニーズを把握し、ご利用者の生きがいにつなげる。	・情報収集の充実を図る為に、情報の整理を定期的に行う。最新の情報を基に全職員で個々のニーズを把握し実践できるようホーム内だけでなく、ご家族や地域に協力をお願いしていく。	6ヶ月
2	26	・介護計画にご本人やご家族の意見が十分に盛り込まれていない。	・その人らしさを大切に、介護計画を作成する。	・介護計画作成時や日頃より、ご本人、ご家族の意向を伺い介護計画に反映させる。また、意向をしっかりまとめておく。	6ヶ月
3	6	・身体拘束について、日常のケアの中での指導は行えているが改めて研修を設ける等の取り組みが不十分である為、全職員が十分理解できているか課題である。	・職員一人ひとりが身体拘束・行動制限の禁止、尊厳を守るケアが理解できる。	・事業所の年間計画に身体拘束の研修を設ける。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月